

論文募集 Call for Papers

視覚情報とその応用 (Visual Information and Applications)

論文誌編集委員会 坂本 隆

日本色彩学会論文誌編集委員会では、日本色彩学会論文誌 (Color Science Research) の第2巻2号 (2024年9月30日発行) において、論文特集「視覚情報とその応用 (Visual Information and Applications)」を企画しています。つきましては、特集号に掲載する論文 (原著論文, 研究速報, 研究資料) を募集いたします。皆様からの活発なご投稿をお待ちしております。

主旨

色彩は視覚から得られる重要な情報であり、視覚情報処理の観点から様々なアプローチで研究がなされてきました。日本色彩学会論文誌 (Color Science Research) の前身となる日本色彩学会誌 (第37巻2号, 2013年6月発行) では「色彩と視覚情報」という特集を組みました。それから10年が経ち、ディープラーニングの進展をはじめ、情報処理分野における大きな技術的進展があり、また学術的に重要な発見もなされています。今回は、人間およびコンピュータにおける、色彩に関連する視覚情報の各過程 (入力・記録・処理・出力) に関する新たな知見やその応用について、最先端の研究成果を発信・議論することを目的に、視覚情報基礎研究会、色覚研究会、測色研究会、画像色彩研究会、美的感性研究会、他の協力のもと、論文特集「視覚情報とその応用 (Visual Information and Applications)」を企画します。

対象分野

色彩情報処理, 色覚, 測色, 画像解析, 視覚感性, 色彩情報の入出力, 記録, 処理に関する幅広い研究課題。具体的には、人間の視覚系のモデリングと見えのモデル, 色名と色伝達, イメージング, カラーマネージメント, 画像生成, XR (VR/AR/MR), 質感, 画質評価, 感性, その他にも「視覚情報とその応用 (Visual Information and Applications)」にかかわる研究を幅広く募集いたします。皆様からの投稿をお待ちしております。

投稿論文の執筆と取扱い

原著論文と研究報告は刷り上がり10ページ程度, 研究速報は刷り上がり4ページ程度を目安にして執筆して下さい。執筆要領は通常の投稿論文と同一とし、査読も通常と同じ手続きで実施します。なお採録決定までの論文修正が複数回に及ぶ場合は、第3巻1号以降の論文誌掲載となる場合があります。また採録論文多数の場合は、複数号に分けて掲載する場合があります。

論文投稿クイックリファレンス: <https://color-science.jp/gakkaishi/>

投稿論文原稿受付締切: 2024年3月31日 (日)

最終採否決定: 2024年7月末予定

掲載号発行: 2024年9月30日 (第2巻2号)

論文の投稿先: 日本色彩学会編集事務局 (辻埜), e-mail: editor@color-science.jp